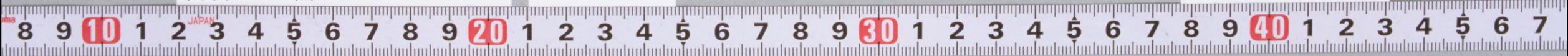
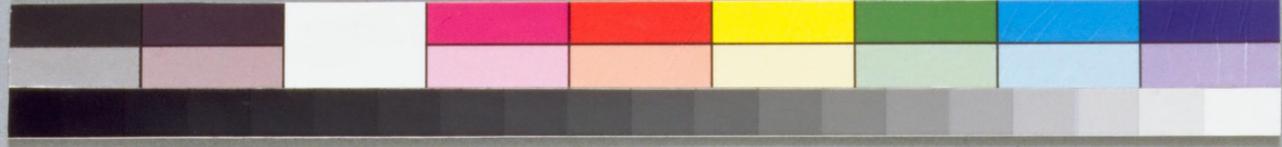


善界 1冊 WA 7-35

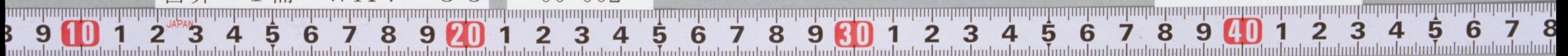
00-001

国立国会図書館





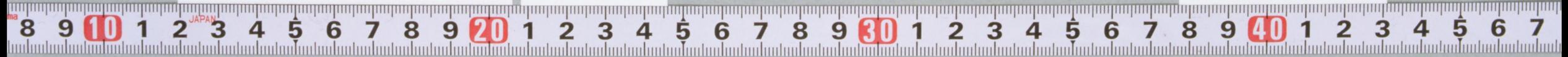
善界
 雲路を志乃と藤の定く出は
 日能もと成る世　うやまよ小以
 考ハ大唐漢天物の首領善象抄
 とも以てきそりり。國よを以て
 曾王山善新寺。繁る善よ玉海と
 少も懐心乃等ハ名取りの名よ
 後引を以てりしり。用一海や

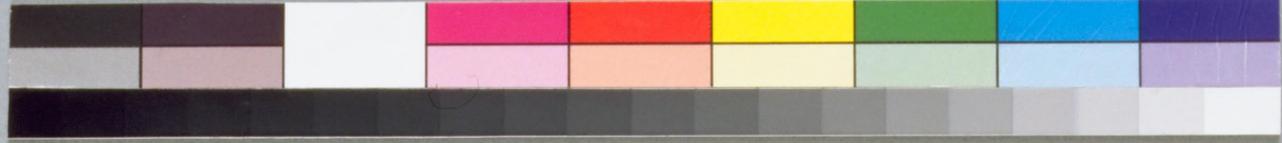




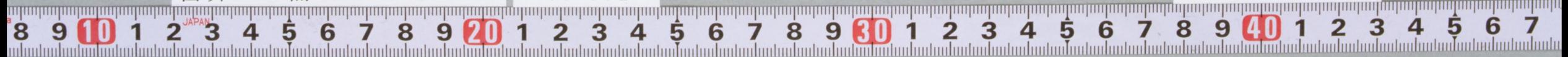
日本ハ粟女さ地の小國な程也
 祿國とて佛法をにまへ
 なる由承及ん程よ其度の本に
 渡り佛法をまへけり也
 思ひ立て候 ^{上の} 必しおまへ
 ありし乃圍は神くあ
 字那りしふきし於法にあす
 候

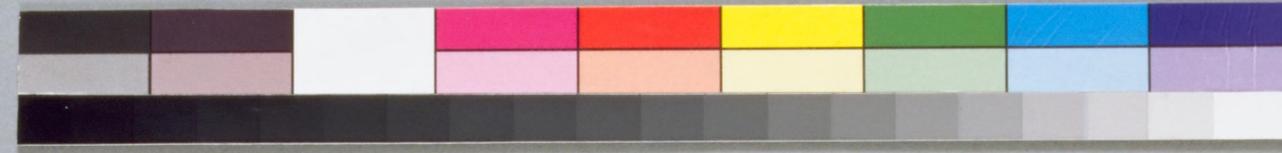
此はこの露な程也秋津橋根乃
 神乃傳國ハ是くは ^詞 意以
 程よ日本能地よはふて以て
 承及たる粟女山よ行た市坊よ
 案内やトミソ也此存ん程
 ソや粟女山よはきそ山乃





本儀本意是也我亦位へき
 所々人づつ小は菴室の内へ
 葉内中早詩以 旅々渡りり
 是ハ大庭乃天狗乃首領善界坊
 之々後々傳目におく里中談寸
 へむり 終んてさくく終まを
 まいりて以 早 ちを承及たる
 善界坊少々わたわはり先業の
 菴室へ傳へんもそをた々を
 河のため小傳出んう 早 ちを以
 唯々余傳事傳の役よあし以
 我國入りを以てハおも懐心乃
 學成る尺取象をよ誘引せしと
 了事用一法也日本ハ佛法

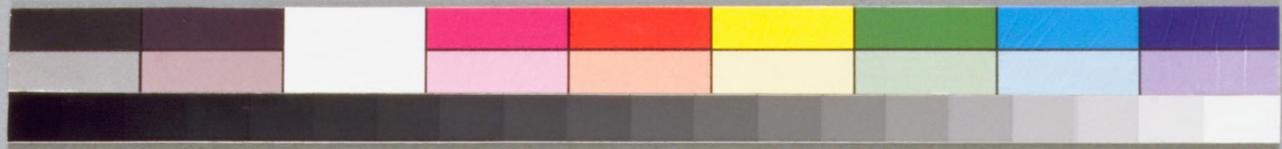




さつをたふさぐに承及んほとみ
 さまつけやせん為よけるく
 思ひこもつて後同く是法心を
 ひと清よして自他の本意成
 事一好へ早 ねい金さくとも
 思召立ん抱く暇夫象國を大地
 平穩とわきこころ先以祿國とわ

ざつをたふさぐに承及んほとみ
 さまつけやせん為よけるく
 思ひこもつて後同く是法心を
 ひと清よして自他の本意成
 事一好へ早 ねい金さくとも
 思召立ん抱く暇夫象國を大地
 平穩とわきこころ先以祿國とわ
 ざつをたふさぐに承及んほとみ
 さまつけやせん為よけるく
 思ひこもつて後同く是法心を
 ひと清よして自他の本意成
 事一好へ早 ねい金さくとも
 思召立ん抱く暇夫象國を大地
 平穩とわきこころ先以祿國とわ





少^一死^一の^一形^一 志^一の^一心^一と^一付^一く^一世^一
 臨^一廻^一の^一心^一を^一さ^一り^一居^一て^一魔^一境^一よ^一
 志^一法^一す^一も^一教^一ま^一お^一り^一ひ^一き^一し^一り^一や^一
 我^一か^一も^一し^一こ^一と^一去^一幸^一く^一乃^一智^一に^一法^一石^一
 見^一佛^一す^一法^一乃^一も^一結^一縁^一の^一功^一よ^一し^一り^一
 三^一悪^一を^一出^一か^一し^一り^一初^一も^一鬼^一畜^一の^一
 牙^一を^一う^一わ^一て^一い^一と^一佛^一教^一法^一教^一と^一

本^一能^一家^一不^一な^一り^一さ^一よ^一と^一此^一事^一成^一
 歎^一り^一以^一て^一未^一来^一や^一ま^一く^一を^一あ^一ら^一
 ち^一も^一法^一の^一教^一乃^一智^一水^一を^一え^一る^一
 火^一生^一三^一味^一の^一端^一を^一道^一道^一を^一法^一へ^一き^一
 世^一中^一の^一愛^一の^一現^一の^一法^一も^一夢^一也^一
 心^一を^一や^一ち^一し^一る^一雲^一が^一あ^一ら^一ば^一建^一い^一成^一
 觀^一る^一為^一眼^一を^一せ^一し^一お^一も^一り^一





善界 1冊 WA7-35 00-012

国立国会図書館

